

期末レポート（2021年度S Semester）の作成・提出について [法科大学院]

1. 提出締切

7月12日（月）以前、または、8月3日（火）以後かつ8月10日（火）以前の範囲で担当教員が設定するので、指示に従ってください。

演習におけるレポートなど、当初からレポートによる成績評価が予定されていた授業の場合や中間レポートなど、「期末レポート」以外のレポートについては、授業ごとに異なるため、必ず担当教員に確認してください。

2. 提出方法

提出先は、授業の担当教員です。原則として、以下のいずれかのシステムを用いて、提出することとなります。

- Turnitin
- Google Forms
- ITC-LMS
- TKC ローライブラリー

各授業でどの方法・システムによるかは異なります。担当教員から授業の情報伝達方法（UTAS、ITC-LMS など）により、周知されますので、必ず授業ごとに確認してください。

3. 作成および不正行為

期末レポートの作成にあたっては、「研究論文の作法」（下記）を参照してください。特に、7～8頁（「2.6 インターネットからの引用」「4 論文の盗用・剽窃について」）を熟読してください。

他人のレポートの盗用など不正行為には厳正に対処します。不正行為が明らかになった場合（盗用させた場合含む）、当該盗用に関わる全てのレポートは提出されなかったものと扱います。また、定期試験における不正行為と同等に扱われる可能性がありますので、注意してください。

「研究論文の作法」:

<http://www.j.u-tokyo.ac.jp/students/wp-content/uploads/sites/5/2021/06/kenkyuronbunnosahou.pdf>